

### 下水道問題

## 問 第三者委員会をいつ立ち上げるのか

## 答 訴訟結果を見極めた上で対応する



加藤 亮輔 議員

【下水道問題の排水区域図と  
第三者委員会の設置  
について】

**問** 下水道問題の検証（全容解明、疑問点の解消、再発防止）のための第三者委員会の設置を約束していたが、いつ立ち上げるのか。また、下水道事業計画時に住民に説明した排水区域図は発見できたのか。

**村長** 第三者委員会については、住民監査請求の監査結果に対する訴訟が審理中なので、その結論を見極めた上で対応したいです。

### 上下水道課長

排水区域図が浄化センターにありました。下水道台帳はコンピュータで見られます。

**問** 1億円もの時効になるまで問題を先送りされた長年の不始末を、現課長に責任を押しつけるようなやり方では、職員は手を挙げて改善できないのではないか。

**村長** 監査結果に基づく「賠償審査会」の答申を尊重して処分しました。損害に対する直接の責任と、職員を管理監督する村長の責任は異なるということをご理解いただきたいです。

### 【村長の情報発信について】

**問** 議会での村長挨拶・村政報告を村のホームページが新聞折り込みチラシで知らせることを6月議会で提案したのに対し、村長は前向きに検討すると答弁したが、

なぜ実施されないのか。

**村長** 議会挨拶はユーテレ白馬をご覧いただきたいと思いますが、施策の進捗状況などは情報提供していきたいと思えます。約束は守りたいです。

**問** 下水道問題は村民の関心も非常に高いので、村民説明会を開催して村長自らが説明すべきではないか。

**村長** ホームページと「広報はくば」でお知らせしています。集落懇談会などで詳しく丁寧な説明していきたいです。

### 【固定資産税の計算方法と評価額について】

**問** 固定資産税について、誰でも自分で計算できるように、村のホームページでわかるように改善できないか。また、白馬村の固定資産税が高い原因は「適正な時価」で評価されていないため、



下水道担当課（白馬村役場 上下水道課） 10月28日

その結果、滞納が多い。通常  
の売買価格を反映した評価額  
算出方法、例えば、減価償却  
の簿価方式を基本にしてはど  
うか。

**村長** 評価基準等をホーム  
ページに載せるのは難

しいです。固定資産税の評価  
は、近隣市町村と連携をとり  
ながら決めてきています。そ  
の年の状況によって決めるこ  
とはできない事はありません  
が、弊害が大きいですので、検討  
はしますが厳しいです。